

令和3年度 第1回湖南市立図書館図書館協議会 会議録

- 開催日時 令和3年7月7日（水） 午後7時00分～8時20分
- 開催場所 湖南市立甲西図書館 2階視聴覚室
- 出席者 図書館協議会委員10人
事務局3人
- 傍聴人 3人
- 開 会
[あいさつ]
[委員自己紹介]
[職員紹介]
[会長および職務代理者選出]
- 議 事
 - 1) 図書館協議会の役割について
 - 2) 令和2年度湖南市立図書館事業実績報告について
 - 3) 令和3年度湖南市立図書館の事業方針について
 - 4) その他

議長	<p>それでは、議事に入らせていただきます。事務局から、議事1、2、3をまとめて説明をお願いします。</p>
事務局	<p>図書館協議会についての法的根拠は図書館法になります。図書館法には図書館協議会について、第14条に「公共図書館に図書館協議会を置くことができる」「図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする」と規定されており、第15条に「図書館協議会の委員は当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員が任命する」と規定されています。また、第16条に「図書館協議会に関し必要事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない」と規定されており、湖南市でも湖南市立図書館条例第3条に図書館協議会について委員の定数や任期等が規定されています。また、細かなことについては湖南市立図書館の管理運営に関する規則に規定されています。</p> <p>続きまして、令和2年度湖南市立図書館事業実績報告については、事前配布の資料のとおりですので説明を省略させていただきます。何かありましたら、本日も、後日でも構いませんのでご意見をお願いします。なお、補足ですが、湖南市立図書館は平成元年に開館した本日御来館いただきました甲西図書館、平成2年に開館した石部文化総合センターの一面にある石部図書館と移動図書館車の2館1車体制でサービスをしています。しかし、甲西図書館は築30年以上が経過しているため、建物のコンクリート酸性化調査を実施した後、昨年度に屋上防水シートの貼替と、外壁タイルの貼替等の修繕工事を行いました。また、部品の供給期限が迫っていたエレベーターの基幹部分の部品交換を行いました。屋上外壁改修工事とエレベーター改修工事が令和2年度の主な修繕工事になります。</p> <p>それ以外にも、甲西図書館にフリーWi-Fi環境を整備し、多目的トイレに手すりを設置し、石部図書館には建物内にAEDがありますが、甲西図書館にはなかったAEDのリースを令和2年度から開始しました。</p>

	<p>また、コロナ対策として、甲西・石部両館に図書除菌機を導入しました。</p> <p>図書館サービスでは、今年度4月21日から図書館システムとマイナンバーカードとの連携を開始し、広域行政サービスとして甲賀市立図書館との相互利用を6月1日から開始しました。</p> <p>続きまして、令和3年度湖南市立図書館の事業方針についてですが、市教育部組織目標の中に「新型コロナウイルス感染拡大の中で、各課の全ての事業において感染防止に努めるとともに、感染の影響を考慮しそれを克服した事業の遂行に努めます。学校では児童生徒が安全に学校生活を継続できるよう教育環境の整備に努め、市民らが図書館をはじめ市の施設を安心して利用できるよう条件整備に努めます」「図書館の利用増進のため、図書館の機能の充実に努め、市民が利用しやすい施設となるよう努めます。とともに、施設利用から電子図書館など分散型利用を推進します」と記載しています。このコロナ禍で「分散利用」「非来館サービス」についてどれだけのことができるのか、やむを得ずサービスを制限し、みなさんの御理解を得ながらサービスをさせていただいているところです。</p> <p>説明は以上です。</p>
議長	<p>それでは、みなさまにはお一人ずつ今の説明に対しての質問や意見、他にも何かありましたら、お一人3分程度で順次お願いします。</p>
委員	<p>コロナ禍でも工夫して安定感のある運営していただいているという印象を受けています。今までにないこととしてマイナンバーカードと利用カードとの連携が始まったとのことですが、図書館側として実施してややこしいなとか良かったということがありましたら教えてください。</p>
事務局	<p>マイナンバーカードとの連携は、マイナンバーカードの普及のために実施しています。この連携ですが、マイナンバーカードがもつマイナンバーとは違う数字と利用者番号をリンクしているだけです。利用者のメリットとしては利用カードの代わりにマイナンバーカードを使えるので、持つカードが1枚減るといったことぐらいです。ですので、マイナンバーの情報が漏れないかという心配の声もあるのですが、そのようなことはありません。</p>
委員	<p>利用する人にもっと周知していただけたらと思います。</p>
議長	<p>ちなみに開始からどのくらい利用されていますか。</p>
事務局	<p>4月21日から開始し、登録は両館で9人、利用者は延べ21人です。</p>
議長	<p>繰り返し使っておられるということは、利用されている人にとっては便利ということですね。利用人数は当初の想定よりも少ないのでしょうか。</p>
事務局	<p>いいえ。想定ではもっと利用者は少ないと予測していました。実施前に、同じ図書館システムを採用し、先行してマイナンバーカードとの連携を実施している市を視察したのですが、その市の利用者はもっと少ないです。マイナンバーカード普及が目的ですので、当初から数百人・数千人の人が利用されるという想定はしていません。</p>
議長	<p>せっかくあるので活用してほしいですね。でも、マイナンバーカードは外に持って出るなど言われているので、図書館に持っていくのは抵抗がありますね。</p>
事務局	<p>利用者が危惧する点については、減らすPRをしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>令和2年度の利用状況ですが、貸出人数・冊数については、コロナにより甲西・石</p>

	部両館ともに減っていますが、移動図書館は増えています。また、石部図書館の児童の新規登録者数が前年度比約 60%減となっています。かなり大きい数字ですが、その結果について何か分析されているのでしょうか。
事務局	令和 2 年度事業実績報告の詳細な分析については、まだできていません。次回までに確認しておきます。
委員	「児童」については、学校関係者として何か協力できることがありましたらお知らせください。
委員	図書消毒機については、気分の問題かもしれないが、いいなと思っていますし、ありがたいです。これはリースでしょうか。それとも購入でしょうか。今後もずっとあるといいなと思います。
事務局	コロナ交付金で購入した物ですので、リースではありません。交付金の対象になりましたので、県内でも急激に普及しました。ほとんどの県内自治体に導入されたのではないかと思います。
委員	甲賀市立図書館との相互利用が 6 月から開始されたとのことですが、実際にどの程度利用されているのでしょうか。
事務局	6 月の 1 か月間で甲賀市民が湖南市立図書館に登録人数は石部 5 人・甲西 32 人です。利用延べ人数は石部 14 人・甲西 62 人で、貸出冊数は石部 77 冊・甲西 410 冊です。想定よりは多いです。また、この貸出冊数・人数には電子書籍は含まれませんので、含むともう少し使っているのではと思っていますが、電子図書館の利用状況は詳細な統計が取れないシステムのため、不明です。 湖南市民が甲賀市立図書館を利用した統計ですが、現在 6 月分は甲賀市に照会中で 6/1～6/13 までのデータしかありませんが、登録が水口 10 人・甲賀 1 人・信楽 3 人の計 14 人と聞いています。現在把握している状況は以上です。
委員	例えば、信楽図書館ですと陶芸の専門書が多いと思うのですが、湖南市民が甲賀市立図書館を利用するより、甲賀市民が湖南市立図書館を利用する人数が多い要因は何だと思われますか。
事務局	まだ分析は充分にはできていませんが、甲賀市立図書館と大きく違う点は、CD の所蔵数です。湖南市立図書館の視聴覚資料の所蔵数は両館で 1 万余りありますが、甲賀市は具体的な数字は分かりませんが、CD についてはほとんど所蔵されていないと思います。また、郷土資料や開館時間も違うためだと思います。 湖南市民が水口図書館に登録する人数が多いのは、ショッピングのついででされるかたが多いのかなと考えています。
議長	登録というのはどういうことですか。
事務局	甲賀市民が湖南市立図書館を利用するために、湖南市立図書館の利用カードを登録していただいています。図書館システムが違うため、カードを統一するには高額になるため、そのような方法を採用しています。
委員	孫がいて、マツゾウくんを非常に楽しみにしています。巡回時間は 30 分ですがギリギリなので、できればもう少し延ばしていただきたいです。事業方針として組織目標に分散利用を掲げておられますし、移動図書館は利用実績も伸びているため、移動図書館に力を入れていただけたらと思います。

事務局	<p>現在マツゾウくんは、市内の保育園・幼稚園・こども園全てに利用を呼びかけ、希望があった園全てに巡回しています。今年度も3園増えています。どのようにマツゾウくんを使うかは園にお任せしていて、保育終了後保護者と利用する園もあれば、保育時間中に保育の一環として利用する園もあります。マツゾウくんは5歳児の利用がメインではありますが、4歳児も利用する園もあります。園児にとって、30分は分かりやすい単位と考え、滞在時間を30分にしています。また、巡回希望園が多いため、45分で1園充実か30分ずつで2園巡回するかの選択になり、より多くの園を巡回するため30分としています。ただし、小学校は昼休みに合わせて巡回しているため、違ってきます。市内の園で巡回していない園は、小規模園を除くと2園だけです。時間を延ばすことについて検討はしますが、かなりぎりぎりです。</p>
議長	<p>前々回の図書館協議会では、移動図書館を止める議論もありました。また、今の移動図書館車は運行してすでに20年が経っています。みなさんも移動図書館を使っていたら、残していくのか、統合していくのか、時間があるときに協議させていただきたいと思いますので、それまでに検討いただけたらと思います。</p>
事務局	<p>なお、広報こなん令和2年11月号の巻頭は移動図書館車マツゾウくん特集でした。まだ在庫がありますので、見たい場合は事務局にぜひ声をかけてください。</p>
議長	<p>移動図書館車に積める冊数は3,000冊ですが、バックヤードには30,000冊あり、常に入れ替えをされています。運行はただ走るだけでなく、そういった作業もあり手間もかかっていることを知っていただけたらと思います。</p>
委員	<p>日常感じていることですが、地域のゴミステーションへの書籍の廃棄が多いです。ブリタニカ国際大百科事典200kgほどや世界美術全集30冊ほどが廃棄されていたときは、もったいないなあ、こんなことで今の日本はいいのかと思いました。絵の好きな家族に欲しいか聞いてみましたが、「美術館に行けばあるし」と言われました。昔は欲しい人がたくさんいましたが、今はそういう考えです。自分も日本文学全集280冊ほどのシリーズを以前に廃棄したが、売ったら全部で100円くらいでした。新しい手立てで、欲しい人に無料であげることができるといいと思います。</p>
事務局	<p>百科事典、文学全集、美術全集などは古本屋ではほとんど買い取りません。なぜかという、売れないうえに場所を取るからです。買い取っても重さでの買い取りです。図書館でも、所蔵しておらずみなさんが利用されると想定されるものについては寄贈で受け入れて提供していますが、それ以外は置く場所の確保ができないのが現状です。</p> <p>湖南市立図書館でも年間1万冊程度購入・寄贈で受け入れていますが、受け入れた分とほぼ同数の冊数を廃棄することになります。しかし、本は税金で購入した市の財産ですので、ただ捨てるのではなくリサイクルとしてみなさんに持ち帰りいただき還元しています。また、今はコロナ禍でできませんが、ボランティアが秋の図書館まつりとして図書交換市をしている図書館もあります。今後そういうことをボランティアや有志でしていただいてもいいかなと思います。</p>
議長	<p>集めるのは簡単ですが、持って帰っていただくのが大変ですね。 海外の子が喜ぶので、簡単な本があれば自分も持ち帰りたいと思います。</p>
委員	<p>コロナ禍の中でも図書館があることで有意義に過ごすことができます。甲西</p>

	<p>町に引っ越してきたときに、この人口でこの規模の図書館があることが嬉しかったです。また、苦しい財政だとは思いますが、新規購入数があまり減っていないのがあります。大都市では予約しても購入してもらえないことも多いと聞いています。</p> <p>湖南省立図書館の児童書に関しては、新しい本だけでなく、50年近く読み継がれてきた本で古くなったものや汚くなった本も、司書の目で確認し安定して子どもたちに渡せる状況を作っていただいていると感じています。今後も続けていただきたいと思います。</p> <p>なお、甲賀市との相互利用が始まりましたが、湖南市民が借りにくいということはないですか。</p>
事務局	<p>汚破損した児童書については、できる限り修理して提供していますが、修理できないほど汚損・破損した本についてはやむを得ず廃棄しています。しかし、廃棄前に選書会議にてもう一度購入するかを諮り、購入することもあります。良い本ほど絶版になっていることが多いです。新しい本ばかり購入するのではなく、手に入る場合は、読み継がれてきた本も少しずつではありますが買い替えをしている状況です。</p> <p>甲賀市との相互利用ですが、今ぐらいの利用人数・冊数であれば顕著に借りにくいというのは感じていません。今後もし甲賀市の人への貸出が年間何万冊ともなると本来の広域サービスとは違ってきますので、相互利用を先行して実施している湖南四市を参考にしつつ、状況によっては制限をかけることになると思います。</p>
委員	<p>小学校の児童や園の園児が本に出合う機会がマツゾウくんを含めあると思うのですが、おはなし会もボランティアでは実施できず、図書館が主催のものも予約制で参加できる組数が減っており、家族や子供たちが本と出合う機会が減っているのではないかと心配しています。今年度、そのことに対し考えていることはありますか。</p>
事務局	<p>1つはブックスタートです。今までは保健センターで実施される4か月児健診・10か月児健診どちらかで絵本を1冊プレゼントし、絵本や読書の素晴らしさなどをお伝えしていましたが、コロナ禍で健診自体の時間を短くするため、本を渡すだけになり実質ブックスタートはできていませんでした。ワクチン接種が始まり、健診担当課にブックスタートの再開を依頼できる状況ではないため図書館で主催することとし、本年から健診時に本の引換券を渡して、1年以内に甲西図書館に絵本を取りに来ていただく形にしています。まだ図書館主催になり3か月ですので、数字等の分析はできていませんが、その機会に図書館を知っていただけたらと思っています。</p> <p>2つ目は移動図書館です。5歳児は就園率が約95%であり、月1回でも移動図書館車が巡回することによって、年10～12回は自分で選ぶという経験やその喜び楽しみを知ってもらう機会をしっかりと作ろうと考えています。そのため、今年度も移動図書館車が巡回する園を増やしています。</p>
委員	<p>他県にいる孫が湖南省にきた時に図書館に連れていくと、今まで借りたかったけど借りられなかった本が湖南省立図書館では借りることができると喜んでいました。</p> <p>コロナ禍の前は図書館で教養講座を開催されていましたが、今後開催する予定はありますか？またフリーWi-Fi環境も整えられたので、インターネット配信などをする予定はありますか。</p>
事務局	<p>湖南省立図書館の蔵書冊数については、日本図書館協会の統計では、人口5万人～</p>

	<p>6万人の全国77都市中7番目の蔵書数となっていますので、人口規模では多いです。</p> <p>教養講座については、今年度助成金をいただいてデジタルアーカイブを構築する予定で、構築後、デジタルアーカイブを使った湖南市の文化の講演会を開催する予定です。しかし多くの人に来館いただく訳にはいきませんので、リアルタイムでwebで実施する予定です。ですが、その内容をいつでも見られるようにするのは権利の関係上難しいです。そのため、複数箇所でリアルタイムで講師と質問できる環境を作り、双方向の講座をしたいと考えています。内容はまだ未定ですが、時期については、早ければ10月～12月、遅くても1月～2月の開催を検討しています。</p>
委員	<p>教養講座はファンも多いので、ぜひ開催していただきたいです。</p>
委員	<p>主任児童委員をしています。保育園の子育てサロンで絵本を読む機会が多いですが、2歳未満向けの本があまり充実していないのではと感じています。来館時に小さい子どもがいる親子が読み聞かせをしている状況をあまり見かけなかったように思います。このような時期でもありますし、子どもが静かに見ているのは難しいですが、親子でリラックスしながら読み聞かせをできるような部屋があればいいなと思います。</p> <p>また、2歳未満の利用の頻度はどのくらいでしょうか。</p>
事務局	<p>まずは、おはなし会がコロナ禍で十分にできない状況であることと、小さい子どもをいろいろな人が来館する場所である図書館に連れてくることに抵抗感を持つ保護者がおられます。また、貸出期間を3週間から1ヶ月に延ばしていることにより、来ていただく頻度は当然減りますので、来館者数は減っています。</p> <p>児童コーナーがある図書館もありますが、湖南市立図書館には開館時からありません。ただし、甲西図書館・石部図書館ともに児童書のコーナーと一般書のコーナーとの間に新聞や雑誌コーナーを設置し、一般書のコーナーに子どもの声が届きにくいような配置にしています。昔の図書館には、静かにしなければならぬというイメージがありましたが、今はある程度はやむを得ないという環境になっている図書館が多いです。湖南市立図書館でも走っている子どもに対しては危ないので職員が声かけをしていますが、頭ごなしにしかったり、うるさいので退館してほしいと保護者に伝えるということはありません。</p>
委員	<p>何か絵本のおすすめリストなどはありますか。</p>
事務局	<p>リストは作成し館内に置いていますが、利用者に届いていないのが現状です。来館者には30分以内の滞在をお願いしていますので、インターネットでも見ていただけるようにし、事前に借りる本を決めてご来館いただけるようにします。</p>
委員	<p>1回の来館でミステリーを15冊ほど借りることが多いのですが、家に帰ったら「以前にこの読んだ」ということがあります。自分で以前に借りた本をチェックできるものがあればいいなと思います。</p>
事務局	<p>基本図書館は個人の秘密や権利を守るため、貸出履歴を残すことはありません。そのため、借りていただいている間はどなたが借りているか分かりますが、返却いただくと記録は削除されるシステムになっています。そのため、貸出時にカウンターで依頼いただくと貸し出した本の一覧がレシートとして出力できますので、そのレシートを綴っていただくと記録が残ります。また、図書館によっては読書通帳を導入し、子どもの読書の励みにしている館もあります。導入の要望をいただくこともありま</p>

	すので、今後検討していきます。
議長	もしかしたら携帯のアプリでそのようなものがあるかもしれません。また、事務局で調べておいてください。
事務局	ISBN やバーコードでできるアプリがあるかもしれません。次回までに確認しておきます。
議長	<p>委員のみなさま、熱あるご意見をありがとうございました。本来ならもっと時間をかけて意見を述べていただくのですが、現状ではできません。コロナが収束しましたらそのようにさせていただきますので、よろしく申し上げます。</p> <p>また、この度会長を引き受けさせていただいて、図書館にたくさんの人が来ていただけるような方法をみなさんとともに考えていきたいと思ひます。また本を読むだけでなく、プラスアルファとしてコミュニケーションゾーンとしての図書館についても、委員のみなさまと考えるていきたいと思ひます。Wi-Fi も整備されましたので、委員も活用するということでSDG s で紙を使わず、この会議もタブレットでできるように改革をしていきたいと思ひます。</p>
議長	では、事務局から、その他何かありましたらお願いします。
事務局	<p>では、次回の会議の日程調整をさせていただきます。</p> <p>(日程調整後)</p> <p>次回は10月20日(水)午後7時から開催させていただきます。</p>

■閉 会